

## 土地・不動産に関するトピックス情報

### ● 首都圏新築戸建て、価格が4年連続上昇（アットホーム）

アットホームの調査によると、2016年1年間の首都圏の新築戸建平均成約価格は、1戸あたり3,403万円で、前年比2.8%上昇し4年連続のプラスとなった。また、2年連続全エリアでの上昇となったほか、上昇率は千葉県を除き拡大している。中でも東京23区は5,000万円以上の高価格帯の物件割合が4割に迫り、上昇率は8.4%と、他エリアの倍になっている。ただし成約価格の平均は、23区が2年連続、他エリアは7年連続で登録価格の平均を下回っている。

なお、成約物件を価格帯別に見ると、東京23区が5,000万円以上、東京都下・神奈川県が3,000万円台、埼玉県・千葉県が2,000万円台の割合が最も高い。

[ニュースリリース：アットホーム](#)

### ● 2016年全国マンション供給、3年連続減少の7.7万戸（不動産経済研究所）

不動産経済研究所が2月20に発表した「全国マンション市場動向（2016年のまとめ）」によると、全国における2016年のマンション発売戸数は76,993戸となり、2015年の78,089戸から1,096戸（1.4%）減少した。3年連続で前年の水準を下回った。首都圏のほか、近畿圏、東海・中京、北陸・山陰でも減少した。

なお、首都圏の都道府県別発売戸数は、東京18,833戸（対前年比21.2%減）、神奈川8,774戸（同10.2%増）、埼玉3,897戸（同11.7%減）、千葉4,286戸（同2.3%増）となった。

[全国マンション市場動向 2016年（年間のまとめ）：不動産経済研究所](#)

### ● WEBサイトで賃貸物件の空室状況確認がリアルタイムの可能に（アットホーム）

アットホームは、運営する不動産業務総合支援サイト「ATBB(アットビービー)」にAPIを採用し、東急住宅リースの物件管理システムとのリアルタイム連動を開始した。東急の賃貸管理物件の空室状況をリアルタイムで公開する。

「ATBB」は、物件情報の登録や検索・入手ができ、不動産会社間や一般消費者への公開を管理できるシステムで、全国54,579店のアットホーム加盟・利用不動産店のうち、45,158店が利用している（2017年2月1日現在）。東急住宅リースの物件管理システムとAPIによるリアルタイム連動を行うことで、同社が管理する賃貸物件の空室状況について、常に最新の情報が「ATBB」に公開され、仲介不動産会社は電話等による空室状況の確認が不要となり、スピーディーな入居者募集が可能となる。また、不動産情報サイト「アットホーム」でも最新の情報が公開されるため、一般消費者にとっても成約済み物件などのトラブルの心配がなくなる。

[ニュースリリース：アットホーム](#)